

レクチャー&コンサート

モーツァルトが愛した作曲家・ モーツァルトを愛した作曲家

講師 ピアニスト 久元 祐子

楽譜にこめられたモーツァルトのメッセージを丹念によみとき、名演を重ねるピアニストの久元祐子さん。今回は、モーツァルトが影響を受けた、あるいは影響を与えた作曲家をテーマに、演奏を交えて解説します。モーツァルトと様々な作曲家との関わりについて紹介し、作品の魅力を存分に味わいます。



© 武藤 章

♪ 取り上げる作曲家と作品（予定）♪

クレメンティ：ピアノ・ソナタ op. 24-2 第1楽章

レオポルド・モーツァルト：ヴォルフガングのための音楽帳より《メヌエット》《ポロネーズ》

ヴァーゲンザイル：スケルツォ

C. P. E. バッハ：クラヴィーアのための反復変奏付きソナタ第2番 第1楽章

マルティーニ神父：オルガンまたはハープシコードのためのソナタ op. 2-3 第1楽章

J. C. バッハ：クラヴィーアのためのソナタ op. 5-3

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ ハ短調 op. 13 「悲愴」第2楽章

ショパン：夜想曲 作品9-2

モーツァルト：ロンド ニ長調 KV485

プーランク：ピアノ協奏曲

■日 時 2022年 5月21日（土）16:00～17:30

■受講料 会員 3,553円（入会金は5,500円。70歳以上は入会金無料、証明書が必要です）
一般 4,653円

■設備費 165円
※入会金・受講料・教材費等は消費税10%を含む金額です。
※この講座の受講料には音楽使用料が含まれています。


■場 所 ルミネ横浜8階（横浜駅東口）

<講師紹介は、裏面をご覧ください>

※ご入会の優待制度をご利用の方は申し出ください。※日程が変更されることがありますので、ご了承ください。

※講師の病気や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。

※状況によっては、オンライン講座に振り替える場合もございます。

 朝日カルチャーセンター

横浜教室 045-453-1122

〒220-0011 横浜市西区高島2-16-1 ルミネ横浜8階
<http://www.asahiculture.jp/yokohama>

<講師紹介> ひさもと・ゆうこ 東京藝術大学卒業、同大学院修了。ウィーン放送交響楽団、ラトヴィア国立交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、ウィーン・サロン・オーケストラ、ベルリン弦楽四重奏団など内外のオーケストラや合奏団と多数共演。2011年ウィーンでのリサイタルが高い評価を受け、ベーゼンドルファー・アーティストの称号を受ける。イタリア国際モーツァルト音楽祭に度々招かれリサイタルを開催。音楽を多面的に捉えることを目指したレクチャー・リサイタルは朝日新聞・天声人語にも紹介される。ブロードウッド（1810年頃製）、ベーゼンドルファー（1829年製）、プレイエル（1843年製）、エラール（1868年製）などの19世紀オリジナル楽器を所蔵。それら歴史的楽器の演奏・研究にも取り組む。「優雅なるモーツァルト」（毎日新聞CD特薦盤、レコード芸術特選盤）などCD16作をリリースし、「ベートーヴェン：テレーゼ、ワルトシュタイン」はグラモフォン誌上「どこからどう考えても最高のベートーヴェン」など高い評価を受ける。園田高弘賞、毎日21世紀賞などを受賞。著書に「モーツァルトのピアノ音楽研究」（音楽之友社）、「ショパンとプレイエル・ピアノ」（学研プラス）など多数。

国立音楽大学及び大学院教授、ベーゼンドルファー・アーティスト <http://www.yuko-hisamoto.jp/>

【公演のご案内】 <https://www.kanaphil.or.jp/concert/2184/>

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 フェューチャー・コンサート鎌倉公演

2022年6月5日（日）開演 14:00 鎌倉芸術館 大ホール

指揮者：鈴木優人

ピアノ：久元祐子

《主な演目》

モーツァルト／歌劇「劇場支配人」K.486 序曲

プーランク／ピアノ協奏曲 FP.146

ブラームス／交響曲第2番ニ長調 Op.73

飛ぶ鳥を落とす勢いで躍進する音楽家 鈴木優人と、ベーゼンドルファーアーティストに名を連ねるピアニスト久元祐子が出演する期待の公演です。本公演では、特別仕様のピアノ（ベーゼンドルファー280VCピラミッド・マホガニー）を使用いたします。

- ◆レクチャー&コンサート当日（5/21）、神奈川フィルハーモニー管弦楽団 音楽主幹の榊原 徹さんをお招きして、本公演の見どころや聴きどころについて、久元祐子さんとともに語り合います。講座終了後、10分程度を予定しております。どうぞお楽しみに。教室にて本公演チケットを販売予定です。